



2021年2月8日

各位

会社名 株式会社インターネットイニシアティブ  
 代表者名 代表取締役社長 勝 栄二郎  
 (コード: 3774、東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役 CFO 渡井 昭久  
 (電話 03 (5205) 6500 )

## 通期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、以下のとおり、2020年11月9日に公表いたしました、2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年3月期通期連結業績予想<sup>(※1)</sup>の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前 当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当た り当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	212,000	11,300	10,000	6,100	67.63
今回修正予想(B)	213,000	13,500	12,300	7,600	84.26
増減額(B-A)	1,000	2,200	2,300	1,500	
増減率(%) (ご参考)	0.5	19.5	23.0	24.6	
前期実績(2020年3月期)	204,474	8,225	7,159	4,007	44.44 <sup>(※2)</sup>

#### 2. 通期連結業績予想の修正の理由

当期におきまして、企業のICT<sup>(※3)</sup>サービスの利活用の進展等に伴い法人ストック売上高<sup>(※4)</sup>が想定以上に伸長し、特にネットワークサービスの売上総利益が大幅に増加しており、第2四半期の決算発表時(2020年11月9日)に通期連結業績予想を上方に修正いたしました。

当第3四半期におきまして、法人ストック売上高の伸びは引き続き好調で、更なる利益の増加が期待され、また、第4四半期に集中しがちなシステムインテグレーションの売上高及び利益の規模も見通しがつきつつあります。これらに加え、2019年度実績に基づくモバイル接続料(定額通信料)が確定し、期初想定よりもネットワークサービス原価が低減したこともあり、2021年3月期の通期連結業績予想を、再度、修正いたします。

なお、業績上方修正に伴う配当の修正については、当期利益の確定に併せて改めて検討いたします。

以上

(※1) 通期連結業績予想は、当社が本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は環境の変化により異なる結果となることがあります。

(※2) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。そのため、基本的及び希薄化後1株当たり四半期利益について、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して、算出しております。

(※3) Information and Communication Technology の略。コンピュータによる情報通信に関するハードウェア、ソフトウェア、システム及びデータ通信等に関する技術の総称。

(※4) 役務の継続提供により継続的な計上が期待できる売上(ストック売上)のうち、個人向け及びMVNE売上高及び個別課税要素のあったWAN売上高を除いた法人向け売上高。